

東海理化の本社工場向けに蓄電システムを受注 ～電力コスト削減と再エネ比率向上に加え、DR で系統安定化にも貢献～

2026 年 10 月 19 日

株式会社パワーエックス

株式会社パワーエックス（本社：岡山県玉野市、取締役 代表執行役社長 CEO：伊藤 正裕、証券コード：485A）は、株式会社東海理化（本社：愛知県丹羽郡大口町、代表取締役社長：二之タ 裕美）から、大型蓄電システム「Mega Power 2500」4 台（公称容量：10.0 MWh）を受注しました。同社本社・本社工場に設置するもので、同社子会社の東海理化 NExT に続く 2 拠点目の導入となります。

本システムは 2027 年 11 月の運転開始を予定しています。工場で使用する電力のピークカットと買電タイムシフトにより電力コストを削減するとともに、太陽光発電設備の余剰電力の活用を通じて、再生可能エネルギー比率の向上を図ります。あわせて、電力需給がひっ迫する時間帯や再エネの出力制御が見込まれる時間帯に合わせて充放電を行うデマンドレスポンス（DR）にも対応し、電力系統の安定化に寄与します。

なお、本事業は、経済産業省が主管する令和 7 年度補正「再生可能エネルギー導入拡大・系統用蓄電池等電力貯蔵システム導入支援事業費補助金（大規模業務産業用蓄電システム等導入支援事業）」に採択されています。

パワーエックスは、今後も国内で開発・製造する蓄電システムの提供を通じて、製造業の脱炭素化と電力の安定利用に貢献してまいります。

このたびの受注は、以下のとおりです。

1. 受注製品

パワーエックス製 大型蓄電システム「Mega Power 2500」合計 4 台

2. 設置拠点および受注内容

拠点名：株式会社東海理化 本社・本社工場

所在地：愛知県丹羽郡大口町

蓄電コンテナ数：4 台

蓄電容量（公称値）：10.0 MWh（一般世帯約 940 世帯の 1 日分の電力消費に相当）

PCS 出力：2,500 kW

運転開始時期：2027 年 11 月（予定）

事業者：株式会社東海理化

3. 大型蓄電システム「Mega Power 2500」について

サイズ：10 フィートコンテナ（ISO 規格）

電池種類：リン酸鉄リチウムイオン（LFP）

蓄電容量（1 台あたり）：2,507 kWh（公称）／ 2,256 kWh（定格）

生産地：岡山県玉野市

※本プレスリリースに記載の案件に係る売上は、2027 年 12 月期に計上予定です。プレスリリースは顧客との公表の合意が得られた段階で発表しており、適時開示の要否および時期とは必ずしも一致しません。

【報道関係者お問い合わせ窓口】

株式会社パワーエックス 社長室 広報担当(担当者：大津)

Email: pr@power-x.jp TEL: 050-1754-0205